

在ロゾー名誉総領事任命辞令手交・紹介レセプション開催

２０１６年６月２７日、岡田ドミニカ国駐箚日本大使夫妻は、ジェラルド・クールズ＝ラティーング在ロゾー名誉総領事への任命辞令の手交、及び同名誉総領事を紹介するためのレセプションを開催しました。

レセプションにはバロン・ドミニカ国外務・カリコム担当大臣、スティーブ・フェロル大使（首相府付長官）をはじめとするドミニカ国の政府関係者、外交団、メディア関係者等４０名以上が出席しました。

レセプションでは、岡田大使が岸田外務大臣により５月１３日に任命されたクールズ＝ラティーング名誉総領事を紹介し、ドミニカ国からはバロン外相が１９７８年の外交関係樹立以降発展している日本とドミニカ国の二国間関係にとって意義深い名誉総領事の任命となる旨述べました。

任命辞令を受け取った後、クールズ＝ラティーング在ロゾー名誉総領事は、与えられた使命に最善を尽くす旨のスピーチを行いました。

また、日本文化紹介の一助として日本のカレンダー展も同時に開催され、レセプション参加者にカレンダーが配布されました。



（左から、クールズ＝ラティーング名誉総領事、バロン外相、岡田大使夫妻）



（任命辞令の手交）



（展示されているカレンダーを見る大使夫妻とバロン外相）



（カレンダー展の様子）